(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-151711 (P2000-151711A)

(43)公開日 平成12年5月30日(2000.5.30)

(51) Int.CL.		識別記号	ΡΙ	テーマコード(参考)
H04L	12/56		H 0 4 L 11/20 1	0 2 A
H04M	3/00		H 0 4 M 3/00	В
	11/00	303	11/00 3	0 3

審査請求 有 請求項の数2 OL (全 7 頁)

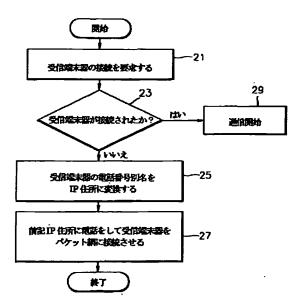
(21)出願番号	特願平 11-229471	(71)出廣人	390019839		
•			三星電子株式会社		
(22)出顧日	平成11年8月13日(1999.8.13)	大韓民国京畿道水原市八達区梅藏洞416			
		(72)発明者	金 仁煥		
(31)優先権主張番号	199845730		大韓民国京畿道水原市八達区梅龍 4 洞1217		
(32)優先日	平成10年10月29日(1998, 10, 29)		- 7番地三星3次アパート3棟309号		
(33)優先權主張国	韓国 (KR)	(72)発明者	金 潤秀		
			大韓民国京畿道水原市八達区梅農洞416番		
			地		
		(74)代理人	100064908		
			弁理士 志賀 正武 (外1名)		
			最終頁に続く		

(54) 【発明の名称】 非接続された端末器のパケット交換網の接続方法及びその装置

(57)【要約】

【課題】 非接続された端末器のパケット交換網への接続方法及びその装置を提供すること。

【解決手段】 所望の端末器がパケット網に接続されたかどうかを判断する過程と、前記端末器がパケット網に非接続された状態であれば、前記端末器の電話番号別名をIPアドレスに変換し、変換したIPアドレスに電話を連結してパケット網に接続させる過程とを含む。これにより、パケット網に接続しない使用者を連結させて受信待機状態にするので、接近が容易な一般回線網を通したパケット網の連結を通じて長距離電話通信サービス代の節減及び音声と画像情報の同時伝送ができる効果を有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 非接続された端末器をパケット網に接続させる方法において、

所望の端末器がパケット網に接続されたかどうかを判断 する過程と、

前記端末器がパケット網に非接続された状態であれば、 前記端末器の電話番号別名をIPアドレスに変換し、変換 したIPアドレスに電話を連結してパケット網に接続させ る過程とを含むことを特徴とする非接続された端末器の パケット網の接続方法。

【請求項2】 非接続された端末器をパケット網に接続 させる装置において、

所望の端末器が連結されていなければ、前記端末器の電 話番号別名をIPアドレスに変換するアドレス変換サーバ と、

前記アドレス変換サーバから提供される電話番号別名を 用いて前記端末器との電話連結サービスを提供してパケット網に接続させる遠隔接続サーバとを含むことを特徴 とする非接続された端末器のパケット網の接続装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はパケット交換網の接 続方法に係り、より詳細には非接続された端末器をパケット交換網に接続させる方法に関する。

[0002]

【従来の技術】回線交換網(以下、回線網)はコンピュータシステムで通信網を通じて情報を交換する方法の一つであって、最も代表的な例は家庭で使用する電話網である。この通信方式では、所定の伝送がなされる前に、送信側と受信側との間に資料が伝えられる物理的通路が決 30まるべきである。

【0003】従って、二つの装置を連結する物理的通信 回線が備えられた後、この通信回線を通じて送信側から 受信側に所定の資料が連続的に伝えられる。この方式で は、資料の伝送期間中には二つの装置により通信回線が 独占的に使われ、通信が終われば回線が通信網に返却さ れる。

【0004】これに比べて、パケット交換網(以下、パケット網)はデータ通信でデータの伝送を制御する交換方式の一つであって、パケットを一つの単位として用い 40 て情報を送受信する。即ち、データを伝送しようという送信関では、伝送データを伝送に必要な各種制御情報と共に一つのパケットを構成して通信網に伝達する。パケットには受信側のアドレス、データの伝送経路、データエラー校査情報、データパケットの同期化情報、パケット番号に対する情報が含まれる。従って、通信網では、パケットの制御情報を用いて受信側の位置及びデータの伝送経路などを確認して、パケットが受信側に正確に伝えられるように仲裁する。

【0005】現在、音声及び画像サービスは、前記パケ 50 明すれば次の通りである。送信者は、受信者に電話をか

ット網を基盤とした画像電話端末器を通じてサービスされている。通常的にパケット用画像会議システムはLANやパケット網を基本ネットワーク接続インタフェースとして用いるので、パケット網連結サービスが備わらない小規模の事務室や家庭ではこのような画像サービスを受けられない。これを解決するために、回線網サービスを用いてパケット網に接続する方法が図られている。

【0006】図1は従来のパケット網を基盤とした画像電話端末器のネットワーク構成図である。図1に示した10 ネットワーク構成図は、パケット網100、画像電話端末器101、インターネットサービス提供者(ISP)102、ディレクトリサーバ103、ゲートウェイ104及び一般電話機105を含む。各画像電話端末器101は、電話線(即ち、回線網)を用いてISP 102と接続され、ISP 102を通じてパケット網100に接続される。パケット網100には少なくとも一つのディレクトリサーバ103が存在するが、このディレクトリサーバ103は、各画像電話端末器101の使用者に対するプロファイルを貯蔵し検索する。

【0007】ゲートウェイ104は、LAN通信網を他の通信 網と連結するために用いられる装置であって、二つの相 異なるLANを連結したり、またはLANを外部にある長距離 通信網(例えば、パケット網)と連結しようとする時用いられる装置である。一般に世の中には色々な種類の通信 網が使われ、これら各々の通信網には自分だけの固有な データ形式と固有な通信プロトコールが用いられている。従って、一つの通信網から他の通信網に直接データを伝送できないので、これら二つの通信網間に存在する 差を解決するためにこのゲートウェイを仲裁者として連結する。

【0008】このように構成されたネットワークで、画像電話端末器101がISP 102を通じてパケット網100に接続されてディレクトリサーバ103に登録されれば、画像電話端末器101は送受信できる状態になる。この際、ディレクトリサーバ103は、画像電話端末器101に、電子メールアドレス、別名(alias)、電話番号などの情報を提供し、この画像電話機101は所望の受信者を指定して通信できる。

【0009】しかし、図1に示したネットワークの場合、パケット網に接続されない画像端末器に直接サービスを提供することは不可能である。従って、送信端末器ではパケット網100に連結されない受信端末器と連結するために次のような方法を使用する。

(1) 事前に受信者に電話をしてパケット網画像会議システムに接続させた後、通信網を用いる方法と、(2) 一旦パケット網のディレクトリサーバに登録された使用者を検索した後、所望の受信者がいなければ、パケット網の連結を切って一般電話を用いて受信者に電話をしてパケット網に連結させた後、通信網を用いる方法とがある。【0010】まず、前記(1)の方法を段階別に詳細に説

3

けてパケット網に接続させて受信者のプロファイルを登 録するように要請する。送/受信者は、自分が加入した! SPを通じてパケット網に接続する。この際、送/受信者 は、ISPから一つのIPアドレスを割当される。送受信者 は、パケット網に接続した後、ディレクトリサーバに自 分のIPアドレス及びプロファイルを登録する。送信者 は、所望の受信者を選択するために、ディレクトリ情報 を探索する。この際、ディレクトリサーバは、登録され た使用者のプロファイルを送信者に提供する。送信者 は、所望の受信者を選択してパケット網を通じて相手側 10 名を用いて前記端末器との電話連結サービスを提供して と連結する。

【0011】次いで、前記(2)の方法を段階別に詳細に 説明すれば次の通りである。パケット網画像電話を要求 する使用者は、まず自分が加入したISPを通じてパケッ ト網に接続する。この際、ISPから一つのIPアドレスを 割当される。パケット網に接続した後、送信者は、ディ レクトリサーバにより自分のIPアドレス及びプロファイ ルを登録し、所望の受信者を選択するためにディレクト リ情報を検索する。所望の受信者が存在する場合、受信 者を選択してパケット網を通じて相手と連結する。しか 20 し所望の受信者が存在しなければ、パケット網接続を解 除し、電話網を通じて受信者をパケット網に接続させた 後、再びパケット網を接続して相手を検索する。

[0012]

【発明が解決しようとする課題】前述したように、回線 網とパケット網を用いて画像会議システムを具現する場 合、所望の相手の端末器がパケット網に接続されていな ければ、追加に電話をかける動作を遂行すべき面倒さが ある。

創出されたことであって、パケット網用画像会議システ ムを回線網インタフェースを通じてパケット網に接続す る時、所望の端末器が連結されていなければ、その端末 器の電話番号別名をIPアドレスに変換してパケット網に 連結させる(非接続された端末器のパケット網の)接続 方法を提供することをその目的とし、それに係る装置を 提供することを他の目的とする。

[0014]

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するた めの本発明に係る非接続された端末器をパケット網に接 40 続させる方法は、所望の端末器がパケット網に接続され

たかどうかを判断する過程と、前記所望の端末器がパケ ット網に非接続された状態であれば、前記端末器の電話 番号別名をIPアドレスに変換し、変換したIPアドレスに 電話を連結してパケット網に接続させる過程とを含むこ とが望ましい。前記の他の目的を達成するための非接続 された端末器をパケット網に接続させる装置において、 所望の端末器が連結されていなければ、前記端末器の電 話番号別名をIPアドレスに変換するアドレス変換サーバ と、前記アドレス変換サーバから提供される電話番号別 パケット網に接続させる遠隔接続サーバとを含むことが 望ましい。

【0015】

【発明の実施の形態】以下、添付した図面を参照して本 発明をより詳細に説明する。図2は本発明に係る非接続 された端末器のパケット網の接続方法を説明するための フローチャートである。自分の端末器を登録し、所望の 受信端末器の接続を要求する(21段階)。 所望の受信端末 器がパケット網に接続されたかどうかを判断する(23段) 階)。前記23段階の判断結果、所望の受信端末器がパケ ット網に接続されない状態であれば、受信端末器の電話 番号別名をIPアドレスに変換する(25段階)。しかし、所 望の受信端末器がパケット網に接続された状態であれば 通信を始める(29段階)。ゲートキーパは、前記変換した IPアドレスにより電話を連結して受信端末器をパケット 網に接続させる(27段階)。

【0016】図3は本発明に係る非接続された端末器の パケット網の接続装置を示す図面である。 図3におい て、参照符号30はパケット網を、参照符号31は送信端末 【0013】本発明は前述した問題点を解決するために 30 器を、参照符号32はゲートキーパを、参照符号33は遠隔 接続サーバを、参照符号34は受信端末器を、参照符号35 は回線網を各々示す。

> 【0017】次いで、図3を参照して本願発明を詳細に 説明すれば次の通りである。本発明の核心要素はパケッ ト網(インターネット)30に接続されていない端末器34を 自動的にパケット網に接続させて音声及び画像サービス を提供することであって、ゲートキーパ32は次の表1の ように、画像端末器やゲートウェイの属性別情報を有す

[0018]

【表1】

5			_				6
	Ф	パス	電話番号	エンド	エンドポイン	IP	コール
		ワード	(E.164)	ポイント	トタイプ	アドレス	状態
塩末器 A	terA	xxxx	82-331-211-	I.H.Kim	ターミナル	168,219.11	アクティブ
			1334			.123	
端末器 B	terB	xxxx	1-263-345-	Stewart	ターミナル	145.234.45	アクティフ
			9876			.213	
蟾末器 C	terC	××××	82-2-3469- 2760	NA	NA	NA	アイドル
G W 1	gwl	××××	82-331	Suwon GW	ゲートウェイ	168.219.19 .119	アクティブ
GW2	gw2	××××	1-45	USA GW	ゲートウェイ	145.234.11 .122	アクティブ
•	· ·	•	•	•	•	٠	•
•	•	•					
_	١.	١.	l .	١.	l .	l . :	١.

【0019】ゲートキーパ32が有する情報は、パケット 網サービスを受ける加入者に提供される情報であって、 静的な情報と動的な情報とに大別される。静的な情報は 加入者がパケット網に接続していなくても提供できる情 報で、動的な情報は加入者がパケット網に接続する時に だけ提供できる情報である。静的な情報の属性は、ISP で各使用者の加入を認証するためのIDとパスワードと、 端末器の区分子として用いられる電話番号とを含む。

【0020】動的な情報の属性は、加入者の別名を示す エンドポイント別名、ゲートウェイと画像端末器を区別 するエンドポイントタイプ、パケット網の連結時に与え られるIPアドレス、端末器の連結状態を示すコール状態 30 を含む。ここで、別名は、情報処理システムや通信網で 人や事物を称するために用いられるさらに他の名前をい う。これは既存の名前があまり長くて複雑な場合に短く して用いる。

【0021】表1で端末器Aと端末器Bは、回線網をイン タフェースとしてISPを通じてパケット網に接続されて いる端末器であって、静的な情報と動的な情報を全て有 し、図3に示した参照符号31のような送信端末器と仮定 する。端末器CはISPを通じてパケット網画像会議サービ スには加入したが、現在パケット網には連結されていな 40 い端末器であって、静的な情報だけ有し、動的な情報を 有さず、図3に示した参照符号34のような受信端末器と 仮定する。

【0022】ここで、全ての送受信端末器は一般電話シ ステムと同じく電話番号を用いて相手と連結できるが、 この際、ゲートキーバ32の立場では電話番号が主別名に なる。ゲートキーバ32のアドレス変換サーバ(図示せず) により電話番号別名がIPアドレスに変換される。

【0023】送信端末器31から(パケット網に連結しな

*32は、端末器C 34に対する静的な情報は有するが、動的 20 な情報中IPアドレスを有しないので、ゲートキーパ32は 通信できない。この際、ゲートキーパ32は、端末器C 34 に対する静的な情報の電話番号を用いて電話連結サービ スを提供する遠隔接続サーバ33に依頼して、端末器C 34 をパケット網に接続させる。パケット網に接続された端 末器C 34は、IPアドレスを割当されて画像会議システム を駆動することによって、動的な情報をゲートキーパ32 に登録して受信待機状態に転換する。この際、ゲートキ ーパ32は、端末器C 34の連結を試みた送信端末器31に連 結する。

【0024】図4は図3に示したパケット網用送信端末器 で非接続されたパケット網用受信端末器へのパケット網 の接続方法を説明するための詳細な図面である。ここ で、端末器A 201が送信端末器で、端末器B 204が受信端 末器の場合の接続方法を中心として説明すれば次の通り である。

【0025】端末器A 201は、通信許可要求メッセージA **凧をゲートキーパ202に送る (206)ことによってゲートキ** ーパ202に登録した後(205)、所望の端末器B 204の登録 を確認する。もし、端末器B 204がパケット網200に連結 されていなければ、ゲートキーパ202は、遠隔接続サー バ203を通じて端末器B 204にPPP連結をし(211)、IPアド レスを割り当てる。

【0026】端末器A 201は、端末器B 204のIPアドレス と共に通信許可メッセージACFを受ける(207)。端末器B 204は、ゲートキーパ202に通信許可要求メッセージARQ を伝送し、通信許可メッセージACFを受ける(212)。ゲー トキーパ202は、コール状態をアクティブ状態と表記す る(208)。

【0027】このように両端末器201,204が連結されれ い) 端末器に34の連結を要請された場合、ゲートキーパ*50 ば、音声及び画像情報を交換する。以後、連結を解除す 7

るためには、両端末器201,204は、ゲートキーパ202に通 信解止メッセージDRQを伝送する(209),(232)。両端末器 201,204は、ゲートキーパ202から通信解止許可メッセー ジDCFを受ける(210),(214)。この際、ゲートキーパ202 は、コール状態をクリアする。

【0028】図5は本発明に係る非接続されたパケット 網用受信端末器へのパケット網の接続方法の他の例を説 明するための図面である。ここで参照符号401は受信端 末器で、参照符号405は送信端末器であり、特に送信端 末器405がゲートウェイ404を通じてパケット網に接続さ 10 と画像情報の同時伝送ができる効果を有する。 れた場合である。

【0029】端末器B 405を連結しているゲートウェイ4 04は、通信要請メッセージARQをゲートキーパ402に送る (408)。もし、端末器A 401がパケット網に接続されてい なければ、ゲートキーパ402は、遠隔接続サーバ403を制 御し(414)、PPPで端末器A401を連結させて(415)、IPア ドレスを割り当てる。この際、ゲートキーパ402は、ゲ ートウェイ404に通信許可メッセージACFを返す(409)。 端末器A 401は、ゲートキーパ402に通信要請メッセージ ARQを伝送し、通信許可メッセージACFを受ける(416)。 ゲートウェイ404は、端末器A 401と接続する。ゲートキ ーパ402は、コール状態をアクティブ状態と表記する(40 6)。

【0030】このように両端末器401,405が連結されれ ば、音声情報を交換する。以後、連結を解除するために は、両端末器401,405は、ゲートキーパ402に通信解止メ

ッセージDRQを伝送する(411),(417)。両端末器401,405 は、ゲートキーパ402から通信解止許可メッセージDCFを 受ける(412)、(418)。この際、ゲートキーパ402は、コー ル状態をクリアする。

[0031]

【発明の効果】前述したように本発明によれば、パケッ ト網に接続しない使用者を連結させて受信待機状態にす るので、接近が容易な一般回線網を通したパケット網の 連結を通じて長距離電話通信サービス代の節減及び音声

【図面の簡単な説明】

【図1】 従来のパケット網を基盤とした画像電話端末 器のネットワーク構成図である。

【図2】 本発明に係る非接続された端末器のパケット 網の接続方法を説明するためのフローチャートである。

【図3】 本発明に係る非接続された端末器のパケット 交換網の接続装置を示す図面である。

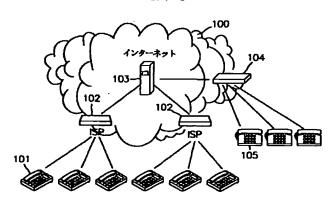
【図4】 図3に示した装置のパケット網の接続方法を 説明するための詳細図面である。

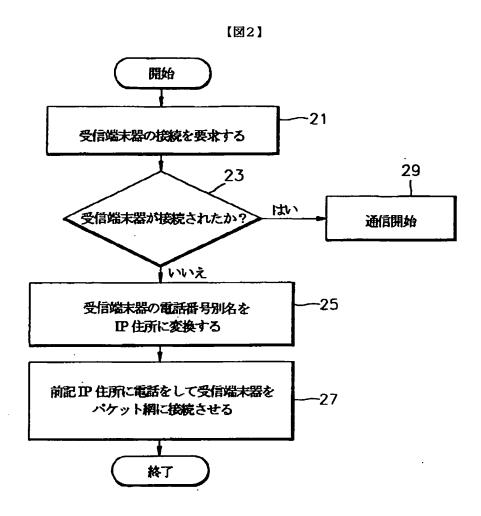
20 【図5】 本発明に係る非接続されたパケット網用受信 端末器へのパケット網の接続方法の他の例を説明するた めの図面である。

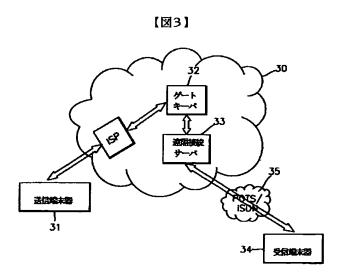
【符号の説明】

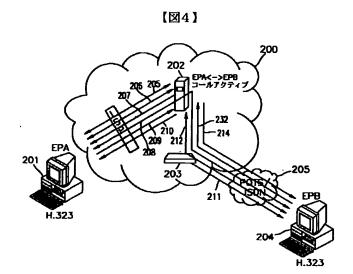
30……パケット網、 31……送信端末器、32…… ゲートキーパ、 33……遠隔接続サーバ、34……受 信端末器、 35······回線網 (POTS/ISDN)

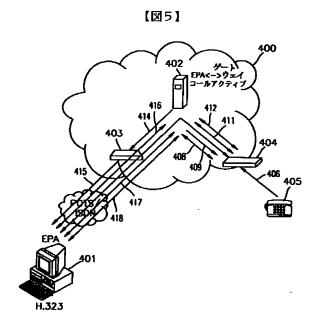
【図1】











フロントページの続き

(72)発明者 劉 昇和

大韓民国ソウル特別市瑞草区盤浦1洞30-1番地三湖ガーデン5次アパート501棟705 号

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.